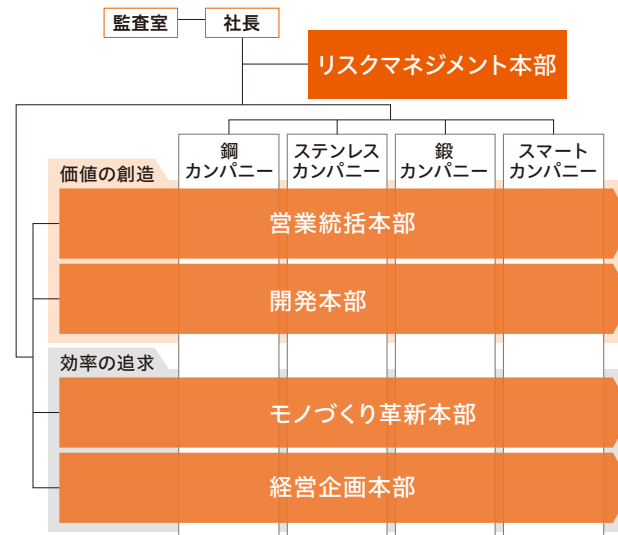


# コーポレート部門マネジメントメッセージ

急速に変化する経営環境に素早く対応し、力強く成長していくためには、変化に強い企業体質への転換が必要です。

2024-26年度中期経営計画では、コーポレート機能の強化を重点に取り組んでいきます。カンパニー間に横ぐしを通し、全社課題への対応とリソースの最適な配置を推進することで、効率的でスピーディーな企業運営の実現を目指します。ここでは、ステークホルダーの皆様に向けて各本部長から、各本部の役割や今後の取り組みについてのメッセージを掲載しています。



## 営業統括本部

### 各部門との連携を強化し、迅速に対応する営業体制を構築

2024年度から、営業統括本部は営業企画部、トヨタ営業部、特殊鋼営業部、ステンレス営業部の4部門体制となりました。国内外全てのお客様からの信頼を軸に、期待される営業を目指し、価値創造の源泉となる「先読みの顧客ニーズ発掘」で、企画提案する力を磨いてまいります。さらなる成長戦略となる次世代開発テーマの事業化については、開発本部との連携を緊密にして、顧客ニーズへの迅速な対応と、ビジネスモデルの確立を図ります。また、各カンパニーとの協業を強化し「モノづくり力との連携体制」を築き、変化する市場動向に対応していきます。そして、組織を支える営業人材の育成においては、現地現物での理解を徹底しつつ、厳しくも温かい風土の醸成に努めてまいります。



経営役員 営業統括本部長

深津 和也

## 開発本部

### 成長分野と既存事業の両輪で研究開発を推進

モビリティ・社会の課題を解決する技術や製品の研究開発を進めることで、新事業の探索・創出と既存事業における技術基盤の構築と強化を目指します。また知的財産、標準化活動を推進する機能を担い、競争力確保や市場創出の視点で経営戦略に従来以上にコミットしていきます。開発テーマ探索では、営業統括本部との連携を強化し、産業界の幅広いニーズを適切に把握し、開発・事業化のスピードアップを目指します。また、大学をはじめとした研究機関との共創を深め、開発フェーズの迅速化を図ります。

人材面では、多様な専門性と発想力を活かせる風土を醸成し、積極的に挑戦するマインドを育むことで、活力ある組織を作り、新たな価値を社会に提供するプロ集団を目指します。



執行職 開発本部長

御手洗 浩成

## リスクマネジメント本部

### すべてのステークホルダーに安全と安心を提供

前中期経営計画では、外部環境への迅速な対応に大きな課題が残りました。新中期経営計画では、この経験から得た学びを活かし、将来の成長戦略をより確かなものにする必要があります。そのために、全社が安心して「売り、つくり、買い」を高める活動に注力できる環境の整備が、リスクマネジメント本部の存在価値であると考えています。

また、安全・環境・品質マネジメントを通して、すべてのステークホルダーに安全・安心を提供することが必要不可欠です。すべての業務において現地現物で、やるべきことの明確化ができていないか、やるべきこと以外を個人任せにしていないか、の観点から「ルールの制定と遵守」を徹底していきます。全員が「変革のリーダー、私。」を実践することで、よりよい職場風土や環境を醸成し、モノづくりの基盤強化に貢献します。



代表取締役 副社長  
リスクマネジメント本部長

中村 元志

## モノづくり革新本部

### 改善と革新の観点からモノづくりを支える

全社横断でモノづくり現場を支え、革新を目指すために、2024年度より生産管理部、ITマネジメント部、設備技術部の3部門体制になりました。従来の課題解決や維持管理の徹底に加え、競争力強化に必要な新しい考え方や、技術を積極的に導入していきます。

生産管理部はTPSなどの工場共通の課題や、サプライチェーンに横断する問題に取り組む効率的な仕組みを追求します。ITマネジメント部は、DX推進やサイバーセキュリティの高度化を、設備技術部はTPM活動の深化とIoT活用による設備管理の最適化に取り組めます。また、現場の改善マインド育成のため「見える化」を推進します。成果を明確にすることでやりがいを感じ、自発的かつ継続的に改善が行われる組織にしていきます。



経営役員 モノづくり革新本部長

木原 一馬

## 経営企画本部

### 守りだけではない、攻めの姿勢で成長戦略を描く

社会からの期待値が大きく変化している昨今、いわゆるコーポレート機能もさらなる進化が求められています。財務や人事、コンプライアンスやガバナンスなど真つ当な会社としての基本的なレベルアップは当然として、よりアグレッシブに、成長に向けた舵取りが必要不可欠です。守りの固さに加えて、時には攻めの核になるマインドと能力、そしてスピード感を磨き成長を支えなくてはなりません。

先を読み、確実な成長戦略を描き、タイムリーかつダイナミックにリソースを配置します。そして何よりも従業員が誇りを持って働ける、すべてのステークホルダーから信頼される会社となるべく、エシカルでサステナブルな企業として「わくわくするgood company」を目指します。



取締役 経営役員 経営企画本部長

石井 直生